



希望

[校訓] 聡く 強く 美しく

そして、陽北中生としての誇りをもつ

第8号

<目指す生徒像>

- 自ら考え、主体的に学ぶ生徒
 - 活気に満ちた、たくましい生徒
 - 心豊かで、思いやりのある生徒
- 校長だより 令和4年12月16日
宇都宮市立陽北中学校長 後藤知行



陽北は
愉快だ
宇都宮
UTSUNOMIYA

勇気を力に

校庭の紅葉も終わり、寒々とした木々の姿に冬を感じます。朝の空気もピンと張りつめ、いよいよこの寒さと付き合うのかと気合が入ります。

皆さんの中にも、日々寝不足だった方もいらっしゃると思います。中東で始めて開催された FIFA ワールドカップ・カタール大会での日本チームの激闘は、日本に大きな希望と勇気を与えてくれました。「新しい世界」を見るために努力をしてきた日本代表、きっとこれからも、努力を続けるのだと思います。応援するとともに、もらった勇気を何か自分にも生かしたいと考えています。皆さんも、この勇気を行動に、そして力に変えていきましょう。

知之者不如好之者，好之者不如樂之者（論語より）

これを知る者は、これを好む者に如かず、これを好む者は、これを楽しむ者に如かず

オープンスクール・土曜授業



11月18日（金）にはオープンスクール、19日（土）には土曜授業が行われました。保護者の皆様に、授業を参観していただくのは、3年ぶりとなりました。感染症予防をしながらの参観となりましたが、ご協力いただきありがとうございました。そして、6月の体育祭から持ち越してしまった「陽北よさこい」各学年の発表ができたこと、うれしく思います。お忙しい中ご観覧いただきありがとうございました。



薬物乱用防止教室

11月24日（木）には「薬物乱用はダメ。ゼッタイ。」のタイトルのもと薬物乱用防止教室が実施されました。講師はライオンズクラブ所属の歯科医師でもある渡辺武夫様です。テレビ放送での講演となりましたが、スライドを活用してわかりやすい講演でした。薬物を1回でも正しい使用目的以外に使うことは薬物乱用であることや、違法薬物は新しい形に変え次々に出てきていることなど、気をつけなくてはいけないことがよくわかりました。薬物と正しく付き合っていくためには、正しい判断力と態度が必要です。

渡辺先生は今回の講演が149回目だったそうです。ありがとうございました。



11月20日に市PTAバレーボール大会が行われました



応援、ありがとうございました。（詳細はHP）

人権週間

12月4日（日）～10日（土）は世界人権週間です。本校でもこれに合わせて、人権週間を実施しました。給食の時間を活用して「昔話法廷」桃太郎裁判を視聴し、周囲の偏見や無言の同調圧力の存在を浮き彫りにし、観衆の在り方を考えるものでした。また、政府拉致問題対策本部アニメ「めぐみ」を視聴し、有名かつ未解決の人権侵害事案についても考える機会としました。主に給食の時間を活用しましたが、これをきっかけに、一人一人が人権について改めて考えることができます。と思います。



PTA 研修部主催講習会

12月6日（火）には、PTA 主催の講習会が開催されました。今回は宇都宮ヤクルト販売株式会社による「おなかの中の健康と乳酸」という講習でした。「腸の健康は体の健康につながる」という考えから、腸の動きと排便の大切さに着目した講習で、食べたものが流れていくおなかの中の仕組みや、うんちから学ぶ生活リズムなど、日々



の中で健康を確認できるヒントをたくさんいただきました。

学校保健・給食委員会

12月8日（木）には、生徒の健康保持増進と給食の充実改善のため、本校の健康や給食について研究協議を行いました。学校医の亀田先生にもご出席い



ただき、専門的な立場からご意見をいただきました。



お弁当の日

12月1日（木）は地域学校園統一の「お弁当の日」でした。お弁当の日は、お弁当作りを学校と家庭とが連携して実施することで、子供たちの食への関心を高めることや、日頃食事やお弁当を作ってくれる人に感謝する気持ちを育てることなどを目的に、実施しています。宇都宮市では平成20年から全小・中学校で実施しており、今年で14年目となります。お忙しい中、ご協力ありがとうございました。



「給食だより 12月号」でも紹介されていたように、「お弁当を誰と作ったか」という問いには、保護者やきょうだいと作ったという回答が78%と、お弁当作りを通して家族のコミュニケーションが図られたことがよくわかります。

また、「お弁当作りの良かったところ」として、量がちょうどよく残さず食べられた 59.1% 自分で作る楽しさが味わえた 50.1% と、今後の食生活に生かせる回答が多かったです。「食べることは生きること」です。これからも食に関してご家庭で話す機会を持っていただければと思います。

スクールタクト活用中

ICT を活用した授業の実践が進んでいます。本市で導入されている共同学習支援ツール「スクールタクト」があります。学級全員の回答を見て共有することや、意見のキーワードを文字の大きさに視覚的に捉えることもできます。これからの授業でも大いに活躍しそうです。

